



命を救う仕事 ～看護師・病院～



「職場体験完全ガイド1」

医師・看護師・救急救命士

ポプラ社

様々な仕事の現場に完全密着し、取材に基づいた臨場感と説得力にあふれる職業ガイド。

第1巻では、医師・看護師・救急救命士を中心に、人の命を救う仕事を解説している。読書対象は中学生以上。



「看護師の仕事につきたい!」

命を救う看護のプロフェッショナル

坂本すが／著 中経出版

患者さんの体と心や社会生活の安全・安心をサポートする看護界のトップリーダーが、小・中学生、高校生女子の「なりたい職業ベスト10」常連の専門資格・看護師の仕事の中心、やりがいや苦労などについて詳しく紹介する。読書対象は高校生以上。



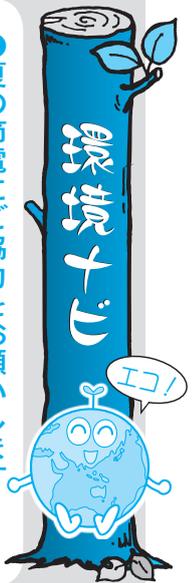
「看護師という生き方」

宮子あずさ／著 筑摩書房

今も昔も、安定して勤め続けられる資格職として人気の看護職。看護師歴26年の現役ナースが、長く勤めるほど味わいが増す看護職の奥深い魅力と、看護師として生きたい「あなた」へのメッセージを伝えます。



問袋井図書館 42-5325



●夏の節電にご協力をお願いします

今年の夏も安定した電力需給や省エネルギーの推進のため、節電にご協力をお願いします。

◇家庭の節電、今できることからはじめよう

ご家庭で、夏の日中に使う電力の約8割は、冷蔵庫やエアコン、照明器具が占めています。

1人ひとりの小さな取り組みが節電につながります。熱中症に注意しながら、無理をせずにできることから節電に取り組みしてみましょう。

すぐにできる家庭での節電とその効果

項目	年間削減量		
	省エネ (kWh)	CO ² (kg)	節約 (円)
冷蔵庫	ものを詰め込みすぎない	43.84	960
	無駄な開閉はしない	10.4	230
	開けている時間を短くする	6.1	130
	設定を「強」から「中」にする	61.72	1,360
エアコン	室温を28℃に心掛ける(設定温度を27℃から28℃に変更した場合)	30.24	670
	フィルターを月1回～2回掃除する	31.95	700
照明器具	点灯時間を短くする	19.71	430
		蛍光ランプ	4.38

出典：家庭の省エネ大辞典2012年版

問環境政策課環境企画係 44-3135



防犯のまちづくり

●平成25年中の侵入盗犯罪発生件数

平成25年中(1月～12月)に市内で発生した侵入盗犯罪(空き巣・忍び込み・事務所荒らしなどは)82件でした。

◇夏は空き巣・忍び込み被害が多発します!

夏の暑い時期は、窓を開けている家が増加します。犯人は、家の中に人がいても、窓が開いていた鍵がかかっていなかったりする家を狙います。

被害状況を分析すると、空き巣や忍び込み被害の多くは無施錠でした。少しの間だけと思っけていても、その少しの時間で犯人は十分犯行を終えています。日ごろから鍵をかける習慣がない家庭は、被害に遭う可能性が高くなります。

また、侵入盗は凶悪事件に発展する可能性もあるので、不注意での被害に遭わないよう、施錠の徹底を心がけましょう。

◇被害に遭わないためのポイント

- 1 鍵をかける習慣をつけましょう。
- 2 防犯グッズを活用し鍵を2つ以上かけると、さらに効果的です。
- 3 空き巣や忍び込み対策には、防犯ガラスや防犯砂利・センサーライト・防犯カメラなど各家庭にあった防犯対策が効果的です。

侵入盗以外の窃盗犯罪(自転車・自動車盗など)も、鍵をかけていないことが原因で被害に遭うケースが多く見られます。窓が開いていないか、鍵はかけたか、家族や友だちで確認しましょう。



問袋井警察署生活安全課 41-0110(代表)
市民協働課協働推進室 44-3107